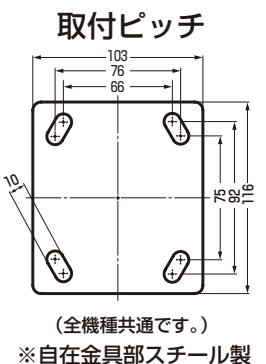


タイヤセット

自在シリーズ（全機種ベアリング付）



写真はTR-2.50×4AJ

写真はTR-3.50×4AJ

TR-2.50×4AJ

自在エアータイヤ 重量 2.9kg
(タイヤ本体は2.50×4Aを使用)
定価 12,760円 (税抜 11,600円)

TR-2.50×4NAJ

自在ノーパンクタイヤ 重量 2.9kg
(タイヤ本体は2.50×4NAを使用)
定価 13,805円 (税抜 12,550円)

運賃 10本で元払い(離島は別途)(2本梱包)

TR-3.50×4AJ

自在エアータイヤ 重量 3.5kg
(タイヤ本体は3.50×4Aを使用)
定価 14,520円 (税抜 13,200円)

TR-3.50×4NAJ

自在ノーパンクタイヤ 重量 3.5kg
(タイヤ本体は3.50×4NAを使用)
定価 15,565円 (税抜 14,150円)

運賃 10本で元払い(離島は別途)(2本梱包)

参考資料 チューブ・タイヤ・ホイールの交換方法について

- 2.50×4A用・3.50×4A用チューブ・タイヤゴムはホイールの側面に付いている4箇所のボルトをはずして交換してください。注) 1 ホイール側面にボルトが付いていないタイヤセットはチューブの交換が困難です。(当社の製品でも以前ボルトが付いてない一体型のホイールを使用していましたのでご了承ください。)
- 20×1.75TP・26×1.95T・26×2-1/2T用チューブは、自転車のタイヤの交換方法と同じです。チューブをセットする時にチューブにキズが付かないように注意してください。注) 2 また26×2-1/2Tのチューブ交換はタイヤが太く硬いため強い力が必要です。

参考資料 プラスドライバーについて

ネジに合ったプラスドライバーを使用してください。正しく合わないとネジ頭をつぶす原因になります。当社のタイヤセット2.50-4・3.50-4・ソフトノーパンクシリーズは主にM8のプラスネジ(十字穴付きなべ小ねじ)を使用していますから3番のプラスドライバーが合います。

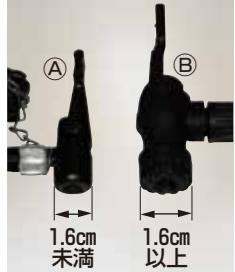


参考資料 バルブの形式とエアーの入れ方

*米式バルブと英式バルブではポンプの口金の種類がちがいます。正しい口金をお使いください。

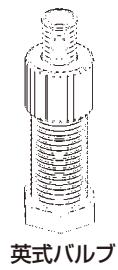
- 米式バルブのタイヤには左の写真的先端のポンプの口金をご使用ください。ただし2.50×4T・3.50×4TはⒶのように先端が1.6cm未満の口金をご使用ください。Ⓑのように先端が太いとバルブにセットできませんからご注意ください。

当社使用の米式バルブタイヤ	空気圧
・2.50×4A(自在)・2.50×4T	2.1kgf/cm ² (30PSI)
・3.50×4A(自在)・3.50×4T	



- 英式バルブには左の写真的口金をご使用ください。

当社使用の英式バルブタイヤ	空気圧
・13×3T・13×3T-20	1.7kgf/cm ² (25PSI)
・13×3DX・16×3DX	
・20×1.75TP・20×1.75T	
・26×1.95T・26×2-1/2T	2.5kgf/cm ² (36PSI)



別売部品 交換用チューブ・タイヤゴム



TR-TU2.50 2.50×4A用チューブ 注)1
(2.50×4Tへも取付けできます。)
定価 1,793円 (税抜 1,630円)

TR-TU3.50 3.50×4A用チューブ
(3.50×4Tへも取付けできます。)
定価 2,266円 (税抜 2,060円)

TR-TU13 13×3DX用チューブ
(13×3Tへも取付けできます。)
定価 1,947円 (税抜 1,770円)

TR-TU20 20×1.75TP用チューブ
(20×1.75Tへも取付けできます。)
定価 2,596円 (税抜 2,360円)

TR-TU26 26×1.95T用チューブ
定価 3,234円 (税抜 2,940円)

TR-TU26.5 26×2-1/2T用チューブ 注)2
定価 4,851円 (税抜 4,410円)

運賃 別途

TR-GM2.50 2.50×4A用タイヤゴム 注)1
(2.50×4Tへも取付けできます。)
定価 2,200円 (税抜 2,000円)

TR-GM3.50 3.50×4A用タイヤゴム
(3.50×4Tへも取付けできます。)
定価 3,003円 (税抜 2,730円)

運賃 別途

*タイヤゴムは性質上ホイールとチューブをセットして空気を入れるまでは変形しています。予めご了承ください。

参考資料

エアーを入れる際の注意事項

チューブがタイヤからはみ出た状態やタイヤ内でチューブがネジレたり折り畳まれた状態でエアーを入れるとチューブが破損したり、パンクの原因になります。特にチューブを交換する際はタイヤからはみ出ることなく、ネジれないよう均等に入れ、バルブとリムを薄ナットでしっかりと固定してから、徐々にエアーを入れてください。ゲージのないポンプではエアーの入れ過ぎや不足に十分注意してください。空気圧をタイヤゲージ(空気圧計)で計れない英式バルブや、タイヤゲージがない場合はタイヤに親指を強く押し当て、少しへこむ程度が目安です。空気圧が多いとパンクやタイヤの破損、少ないと接地面積が広くなつて走行抵抗が大きくなるほか、パンクやタイヤ損傷の原因になります。タイヤ側面に表示された規定の圧力を守ってください。

空気圧の換算率
1KPa=0.01kgf/cm²=0.145PSI